

教科・領域【 地理歴史科 】 科目【 日本史A 】

学科・コース	I・J・R	学 年	第 2 学年	単位数	2 単位
--------	-------	-----	--------	-----	------

1 学習内容と学習到達目標

<p>1 近現代を中心とした日本の歴史の展開を世界史と関連付けながら考察し、歴史的な思考力を身につけることを目指します。</p> <p>2 身近な生活文化や地域社会の変化などにかかわる主題を設定し追究することで、歴史への関心を深め主体的な学習態度を身につけることを目指します。</p>
--

2 使用する主な教材等

<p>(1) 使用教科書，副教材等</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書：「高等学校日本史A 人・くらし・未来」
<p>(2) 授業で配布するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> 史料プリントを適宜配布します。

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考査範囲等	
一 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 日本人の食生活 1 近代日本の形成 <ul style="list-style-type: none"> (1) 幕藩体制の動揺 <ul style="list-style-type: none"> 外国船の接近 庶民の成長 幕藩体制の動揺 近代思想の源流 (2) 近代国家の形成 <ul style="list-style-type: none"> 黒船来航、開国 薩長主導の倒幕 富国強兵政策 文明開化 立憲政治開始 国会開設 2 近代日本のあゆみ <ul style="list-style-type: none"> (1) 国際関係の推移 <ul style="list-style-type: none"> 条約改正 	4	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住の「食」について考え、その移り変わりを理解します。 世界情勢の変化が日本に与えた影響について理解します。 商人・農民・下級武士などが力を蓄え、新しい時代を生み出す原動力となっていたことを理解します。 幕末から明治維新までの流れを考察し、近代化の意義を理解します。 新政府が目指した国家体制を諸政策を考察し理解します。 開国以後の日本を、外国との関わりを通じて理解します。 近代化日本の国際社会でのあり方を理解します。 	中間考査 外国船の接近 ～幕藩体制の動揺	
		5		<ul style="list-style-type: none"> 幕末から明治維新までの流れを考察し、近代化の意義を理解します。 	期末考査 近代国家の形成
		6		<ul style="list-style-type: none"> 新政府が目指した国家体制を諸政策を考察し理解します。 	2学期 中間考査
	<p>《課題・提出物等》</p> <ul style="list-style-type: none"> 各考査後に授業でまとめたノートを提出します。 各考査の訂正を提出します。 				
	<p>《1学期の学習状況の評価方法》</p> <p>定期考査の状況や提出物の内容および出席状況をもとにまとめます。</p>				

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲等	
二期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政党政治の開始 ・ 日清・日露戦争 ・ 資本主義社会の確立 (2) 政党政治の展開 ・ 大正政変 ・ 第1次世界大戦 ・ 国際協調外交 ・ 大正・昭和初期の文化 (3) 第二次世界大戦 ・ 恐慌 ・ 軍部の台頭 ・ 日中戦争 ・ 太平洋戦争 ・ 15年戦争終了 3 大戦後の日本 (1) 戦後の政治社会 ・ 占領下の日本 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界との関わりが国内の政治や社会構造に密接な関係があることを理解します。 	中間考查 条約改正 ～第1次 世界大戦	
		10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民衆の政治的・社会的成長が政治参加を可能にしたことを理解します。 ・ 大戦への参加が日本を外交・経済の上で大きく変化させたことを理解します。 		期末考查 国際協調 外交 ～15年戦争 の終了
		11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恐慌による社会不安が軍部の台頭を招き、戦争へ突入していったことを理解します。 ・ 戦時中は文化・生活全てにおいて戦時体制が整えられたことを理解します。 	学年末考查	
		12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連合軍の占領下で日本はどう復興を果たしたか理解します。 		
《課題・提出物等》 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各考查後に授業でまとめたノートを提出します。 ・ 各考查の訂正を提出します。 					
《2学期の学習状況の評価方法》 定期考查の状況や提出物の内容および出席状況をもとにまとめます。					
三期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷戦の深まり ・ 占領下から独立 (2) 経済国家へ発展 ・ 55年体制の確立 ・ 高度経済成長 ・ 戦後の大衆文化 (3) 現代の日本 ・ 経済大国 ・ 政局の変化 ・ 電話の普及 ・ あかりの変遷 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複雑な国際情勢下での独立がその後の日本に与えた影響を理解します。 ・ 飛躍的な経済成長が以後の日本に与えた政治・経済・生活・文化への影響を理解します。 	学年末考查 占領下の 日本 ～政局の 変化	
		2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済大国となった日本の国際社会における役割と個人があるべき姿勢を理解します。 		
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題研究をおこない、時代ごとの変化の要因を理解します。 	
		《課題・提出物等》 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各考查後に授業でまとめたノートを提出します。 ・ 各考查の訂正を提出します。 			
《3学期の学習状況の評価方法》 定期考查の状況や提出物の内容および出席状況をもとにまとめます。					
《年間の学習状況の評価方法》 年間を通じた学習過程で、日本史への関心・意欲・態度、思考・判断、資料活用の技能・表現、知識・理解について生徒の達成度を評価し、定期考查の状況や提出物の内容および出席状況などと総合的に評価します。					